



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

再生可能エネルギーの促進を!!



衆議院予算委員会で総理に鋭く迫る秋葉代議士
この日は13時40分からNHKで生中継されました
休日に国会が開催されたのは1962年以来49年ぶり

今から9年前の2002年、私が県会議員のときに議員立法で作った条例のひとつに『宮城県自然エネルギー促進条例』があります。当時、ドイツを始め世界の環境先進国が、自然エネルギーの導入目標の割合を二桁台に掲げて積極的に取り組んでいるのに比べて、わが国の取り組みがいかに不十分であったことから、県として独自の基本計画の策定を義務付けたのがポイントでした。

条例の前文となる原案を一晩で一気に書き上げたことを懐かしく思い出します。原案に示していた「脱原発」という文言を巡り紛糾したりしましたが、最終的には「(中略)我が国の発電電力量の約三割強を供給している原子力は、環境負荷への影響が少なく、電気を安定的に供給するという利点がある反面、核燃料の確保や廃棄物処理等、今後も取り組むべき課題が残されている。このような状況において、限られた資源を大切に使いながら、地球環境の保全に十分な注意を払い、産業経済の活力を維持しつつ、社会の持続的発展を可能にしていくためには、大量生産・大量消費のシステムが必然的にもたらしてきた大量廃棄の連鎖を断ち、再生可能な循環型社会への変革を強力に推し進めなければならないことは明らかである。(中略)私たち自らが、毎日の生活の中で大切なエネルギーをより効率的に使用する意識を高め、実践するとともに、環境にやさしい風力や太陽光・熱などを利用した自然エネルギー等の活用にも努めることによって、限りある資源と良好な環境を可能な限り将来に引き継いでいく必要がある。このような認識に立って、地球環境問題の解決に貢献し、持続的な発展を可能とする循環型社会を築き上げるため、私たちができる役割を最大限に自ら果たすことを決意し、この条例を制定する」と規定しました。

今国会にはいわゆる『再生可能エネルギー買取法案』が提出されています。太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなどの自然エネルギーで発電された電気を、国が定める価格で買い取るよう電力会社に義務付ける内容で、自然エネルギー普及のいわば切り札とされる全量固定価格買取制度が法案の柱となっています。

菅総理はあまりにも唐突にやる気を示したので驚きましたが、自民党は昨年の参院選の公約にしています。スマートグリッドの普及やスマートコミュニティの展開と同時並行で推進していかなければならないと考えています。地域経済の自立や災害に強い街づくりにも寄与することになり、何としても法案を成立させたいと思います。

自由民主党副幹事長
衆議院議員

秋葉賢也

『秋葉賢也の提言! 二重ローンをこうする。』

企業再生支援機構により東日本大震災被災事業者再生支援業務を実施します!

震災で家・事業所・田畑が消失し債務だけが残ってしまった。



東北・仙台から人口の流出・農林水産業の衰退・企業の倒産・流出を食い止めなければならない!

東日本大震災事業再生機構(仮)

中小企業・農林水産業者・医療福祉関係etc被災地にて再建の意思がある債務者の金融機関の債権を買い取ります。(リース業者も含む)

土地の買い上げ 借り上げの支援	新規リースは 信用保証	税制優遇措置
金融機関が 追加融資措置	保証協会が 信用保証	専門家による 再生への助言

宮城県に本社を置く金融機関の預金・貸出金等

銀行名	預金残高	貸出金残高	うち中小企業 向け貸出	うち 住宅ローン
七十七銀行	50,536	35,273	19,352	7,051
仙台銀行	7,383	5,088	3,469	1,266
杜の都信用金庫	3,206	2,042	1,222	302
宮城第一信用金庫	1,024	640	429	—
漁業協同組合	541	67	—	—
農業協同組合	9,497	2,863	—	—

仙台東部道路に仮設階段の設置が叶う!



東日本高速道路仙台管理事務所は、沿岸部を走る仙台東部道路に仮設階段を設けました。仮設階段は仙台市若林区と名取市の計5ヶ所に設置されました。震災の津波のような緊急時にのみ住民が

利用することができます。秋葉賢也代議士も地元の皆様と以前から東部道路が地域の避難場所になることを指摘してきました。2010年6月には、1万5千人の署名を集め、のり面から道路に上がる階段を設置するよう東日本高速道路に求めてきました。全国でも避難場所として高速道路が活用される事例はこれまでありません。しかし、今回の震災で約230人の方が避難し、市街地への浸水の拡大を防いだことも踏まえて、秋葉賢也代議士は今後も地元の皆様と共に安全面に考慮しながら東部道路を避難場所として活用していく方法を探っていきます。

二重ローン対策救済法案を提案!

「二重ローン問題」とは『東日本大震災により、被災した個人や企業が、復旧・復興の過程で、家の建て直しや生産設備の購入等のために新たなローンを抱えること』を指します。自民党・公明党・民主党の3党は6月15日実務者協議を開き、リースに信用保証制度をつくることや利子補給制度の創設など大枠で合意。一方で、被災企業の債権を買い取る公的機関を新設するかは断続協議となっています。自民案と政府案との現段階の比較を行いました。

合意していない 対策	自民	民主
事業者ローン 債権の買取り	機構新設 *農林水産事業者含 み、幅広い債務の買 取りを主張。	既存の中小企業 再生ファンド *民間資金50%以 上のために再生可 能性が高いものに 限定される。
住宅ローン	金融機関に債務免除を 義務づける	自民案に異論を唱える

丘陵住宅地被害・国に公的支援を求める!

仙台市の調査で、被災住宅危険度判定を実施した3880件のうち、「危険」とされたのは868件、「要注意」を含めると2078件に上ります。沿岸部の被災地ばかりがクローズアップされていますが、内陸部も地滑りによる家屋全壊などの甚大な被害を受けています。人口の斜面は自然の崖地と異なり、国の補助対象にならず、支援制度が皆無に等しいのです。高齢者の被害者も多く対応に苦慮される住民が多い現状を踏まえて、秋葉賢也代議士は内陸部にも目を向け、被災された皆様が一刻も早く日常生活に戻れるよう、与野党を問わずオールジャパンで要望の実現に取り組んでまいります。



地滑りした陣ヶ原地区を視察!

日を追う毎に地滑りが悪化し、裏地の湿地帯に地滑りエリアの建物が落ちそうな状況です。住民の皆様からは、復旧に莫大な金額がかかるため、国が土地を買い上げ、代替地に引っ越したいとの要望を受けました。



歩坂町の地滑りした地域を視察

地滑り現場付近で住民の皆様と意見交換会を実施しました。長年住んだ場所に留まりたいとの意向が強く、宅地の復旧を国費で負担をお願いしたいとの要望を受けました。要望を国交省に伝え、支援策を拡充いたします。

東日本復興特別委員会40分間の攻防!



5月24日東日本大震災復興特別委員会において秋葉けんや代議士は、被災地を代表して質問に立ちました!

質問項目

- ① 早期に復興院の設置を
- ② 二重債務の問題解決策
- ③ 自治体への財政支援策
- ④ 指定避難所の備品等の数値目標をガイドラインに盛り込む提言について
- ⑤ 地震保険の支払い基準の見直しについて

④ 指定避難所の備品等の数値目標をガイドラインに盛り込む提言について

Q 秋葉賢也:避難所及び福祉避難所における備蓄品等の整備率について、国としてはどのように把握していますか?数値目標の設定は検討するの?

A 細川厚生労働大臣:これまでしっかりした実態調査もされていないことから今後は数字目標もしっかり設定してどのような整備をしていくか検討してまいりたいと考えております。

Q 秋葉賢也:仙台での小・中学校の耐震化は100%なのですが、避難所における自家発電の整備率は、全国平均では13.7%、宮城県では3.6%、同様に貯水槽やプールの浄水設備も全国平均が27%となっており、宮城県では5%に過ぎません。こういう状況を踏まえて今後の方針をお聞かせ下さい。

A 高木文部科学大臣:全防災拠点の6割以上が学校施設でありますから全国水準をかなりあげていかなければならないと考えております。

韓国国会議員3人の北方領土訪問を追及!



5月25日秋葉賢也代議士は、外務委員会の質問に立ち、日本製品の貿易に関する風評被害を質すとともに、韓国国会議員3人の北方領土訪問について細かく事実関係を外務大臣に追及しました。5月に女性家族部長官が竹島を訪問しさらに先日は、韓国の行政安全部長官が竹島を訪問し、道路名板と建物番号版を設置し除幕式を行った事実は甚だ遺憾に感じており、外務省はもっと毅然として強く抗議するよう秋葉代議士は主張していきます。民主党政権後、主権の侵害が止まらなくなっています。この現状を打破していきたいと思ひます。

質問項目

- ① 第4回日中韓サミットの成果
 - ② 福島第一原発事故に伴う日本産食品や日本製工業品の輸入制限の現況と被害額そして今後の政府の対応を質しました。
- 詳しくは衆議院TVをご覧ください!

NHK仙台放送局の建て替えを提言! 音楽ホールの設置を!



5月26日総務委員会で「被災3県における1年間の地デジ延長法案」の関連事項を質問しました。

質問項目

- ① 東北3県について最大1年間延長することになっているが、1年間で十分か?
- ② 固定電話・携帯電話・防災無線及び衛星通信の機能不全について、原因の分析と今後の改善策は?
- ③ 医師会・仙台市交通局等がMCA無線を有効に利用しているが、震災時に使用できなかったと聞かす今後の対策は?
- ④ 避難所のガイドラインの数値目標について
- ⑤ 消防団員の定員割れと死亡に伴う賞しゅつ金の拡充について

⑥ NHK老朽化に伴う建て替えについて

Q 秋葉賢也:地元のNHK仙台放送局も大変な被災を受けました。昭和35年に建築され、築50年にもなります。今回の震災を契機に、ぜひNHK放送局の中で最も古い施設の一つの仙台放送局の建て替えを検討していただきと考えておりますが、その見通しについて伺います。

A 石田NHK専務理事:仙台放送局は東北地方の拠点局として、NHKにとっては非常に重要な放送局であります。NHKでは、従来から新しい会館を建てるということを検討していたんですが、可能な限り速やかに新会館を建設したいと考えております。現在、会館建設の移転候補地の確保や新包装会館建設計画の策定に向けて具体的に準備を進めているところであります。

Q 秋葉賢也:この建て替え問題について是非、音楽ホール建設を含めて一般質疑の機会を頂戴し改めて取り上げさせて頂きたいと思ひます。

毎日新聞6月3日朝刊

内閣不信任案に関連して秋葉賢也代議士のコメントが報じられました。被災者の生活支援・インフラの復旧・復興が最優先!

一方の野党。津波被害の大きい仙台市沿岸部が地盤の自己民党の秋葉賢也議員(比例東北)は「出来レース。被災地には受け入れられない」と憤る。ただし、支持者の間には「政争にかまけている場合ではない」と、不信任決議案提出に批判的な意見が多かったという。

「菅政権では対応が遅く、復興が進まない」と説明して、ご理解いただいていたのですが、一般には復興の足を引っ張っているような印象を持たれ、歯がゆい」と語った。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索

なぜ?!こんなに対応が遅い民主党政権!!

進めぬ政府・民主党の取り組みを数字で表すと?

項目	範囲	受付(件数)	支給(件数)	支給額(千円)	進捗率
生活再建支援金給付	全国	56438	21435	19601500	38%
6月22日現在	宮城県	28612	7011	-	24%
		総額	都道府県配分	被災者	進捗率
義援金の配分状況	全国	2821億円	864億円	518億円	18%
6月17日現在	宮城県	-	355億円	194億円	55%
		完成予定	完成戸数	入居戸数	進捗率
仮設住宅入居状況	全国	50860戸	31851戸	17760戸	35%
6月23日現在	宮城県	22795戸	13489戸	7946戸	35%
		ガレキ推計量(千t)	搬入済量(千t)		
ガレキ処理の進捗状況	3県	22,582	6,225	-	28%
6月21日現在	宮城県	15,880	3,902	-	25%

今国会の注目法案!

『東日本震災復興基本法案』

復興についての基本理念を定め、資金の確保、特区の創設や復興庁の設置などの基本方針が定められました。内容は自民党の案をほとんど取り入れたものになりました。

また、同様に自民党から昨年6月に提案されていた『津波対策推進法』が成立いたしました。もっと早く立法化していれば被害を少なくすることもできたと思います。

タウンミーティング(国政報告会)

代議士を困って意見交換をしてみませんか

- 7月29日(金)宮城野区
19時 @中野栄コミュニティセンター
- 7月25日(月)若林区
19時 @南材コミュニティセンター
大ホール
- 7月22日(金)泉区
19時 @寺岡市民センター

東北地方の高速道路の無料開放について

復旧・復興支援のため、東北地方(水戸エリアの常磐道を含む)を発着する被災者及び原発事故による避難者、トラック、バス(中型以上)について無料開放します。さらに、秋葉賢也代議士は、証明書がなくてもすべての一般車両について同様の措置が講じられるべきだと要望しています。

無料開放開始日は平成23年6月20日(月)午前0時～
注意!→無料開放を許可されるためには入口・出口ともに一般のレーンを通行する必要があります。



現場でご活躍いただいている消防局の皆様を激励訪問いたしました。被災の現況と今後の対策を意見交換しました。



『更生保護を考える議員の会』を開催し、平成23年度の予算説明を受けました。秋葉代議士は保護司としても活躍しています。



マダガスカルの子ミ一大使と懇談しました。動物園に『アイアイ』を誘致しようと手がけたことから懇親を深めてきました。



国立国会図書館の高山館長の説明を受ける秋葉代議士です。公文書の取扱いについて現況を調査いたしました。

現地現場を走る!
秋葉賢也レポート

被災マンション共用部に補助が出ます!

被災したマンションの共用部分の修理にも災害救助法を適用することが決まりました。廊下や階段の損害状況に応じて1世帯あたり上限52万円を支給します。

震災で支援拡大を求める声が大きく、秋葉代議士の下へも要望が寄せられました。対象は廊下・階段・エントランスやエレベーターなどです。



モニタリング調査を拡充!

3月14日の段階で空間放射線測定を仙南地方ではたった2箇所(山元町・白石町)しか実施していませんでした。しかし、秋葉代議士の働きかけで、4月5日に仙南地方の各市町村でモニタリング調査をする運びとなりました。今後も、校庭やプールで遊ぶ子どもたちが安心安全に過ごせるよう、空間・海・土地等の全てのモニタリング調査を厳しくチェックしていきます。

宮城県の震災孤児数

震災孤児の総数は108人。約半数が小学生以下となっています。(未就学児6人、小学生46人、中学生26人、高校生他30人)1人が児童福祉施設に入所、1人が自活し、106人が親戚等により保護されています。十分なメンタルケアや里親支援が必要です。(6月22日現在)

~ kenya's PLOFILE ~



- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、48才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 総務大臣政務官などを経て、現在、衆議院議員(三期目)。自民党副幹事長(二回目)。
- 衆議院外務委員会理事、沖縄及び北方問題特別委員会筆頭理事、災害対策特別委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員、党外交部会長代理、情報調査局次長、ネットメディア局次長などを務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 趣味:スポーツ・音楽・映画。 ● 特技:書道三段・空手初段。
- 尊敬する人:松下幸之助・マザーテレサ。

秋葉賢也事務所
www.akiba21.net

仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057

購読料 年額6,000円
編集 ㈱アクトジャパン